

知床の窓から見えるもの

2022年7月5日（火曜日）

らうす診療所では、6月から8月まで3ヶ月間にわたり、埼玉県にある埼玉石心会病院より看護師さんが派遣で来てくれています。羅臼町での暮らしや仕事の様子をインタビューさせていただきましたので、地域暮らしの参考にしてくださいね。

Q. 羅臼の印象はいかがですか？

世界遺産の知床半島にある山と海にかこまれた町ですよ。カモメやエゾシカをよく見かけます。ヒグマも多く生息しており、野生動物と共生している自然豊かな場所ですね。

Q. 6月7月は羅臼でも涼しく過ごしやすい季節ですが、羅臼で暮らしについて感想を聞かせてください。

6月は涼しいというより肌寒いくらいでした。あとは、天気の変動も激しいように思います。暑かったり、ムシムシしていないので過ごしやすいと感じました。

Q. 埼玉県と北海道羅臼町の違いはどんなことを感じますか？

埼玉には海がないので、周りが海にかこまれているところや色々な動物にあえるので楽しいです。食べ物も海鮮が新鮮な状態で食べられるのでおいしいです。あと、人と人とのつながりも多くて、町内全体で知り合いのような雰囲気素敵だなと思います。

Q. 診療所で働き始めて1ヶ月経過しましたが、働く環境はどうか、仕事はどんなことをされていますか？

仕事は、病棟での対応と、救急車の対応を中心に働かせていただいています。埼玉では、病棟だけや外来だけの仕事ですが、色々な業務を経験させていただいています。環境としては、患者さんのご家族との距離も近く、スタッフも先生もとても親切に教えていただき楽しく働いています。

Q. 3ヶ月間の診療所勤務ですが、どんなことを学びたい、もしくはどんなことを診療所で経験したいと思いますか？

埼玉では、病棟で入院中だけの看護であったり、救急外来だけの看護でしたが、入院まで・入院中・退院までの支援等、全てに関わる事ができる為、そこを学びたいです。また、近隣の病院でも70km、3次救急病院へ150kmもあり、町内の患者さんを全て受け入れる限られた設備や資材で提供している医療や、他病院との連携についても学び、経験したいと考えています。頑張りますので宜しくお願い致します。

充実した3ヶ月になるように、診療所側もサポートします！よろしくお願いします！

